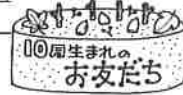




日	月	火	水	木	金	土
	1 衣替え	2 運動会予備日	3 園庭開放	4	5	6 休園
7	8 体育の日	9 アルバム代 集金日(月組)	10 ぴんぴん らんど	11	12 お花の慰問 (月の2組正装)	13 休園
14	15	16 幼年消防 交流会(月組)	17 園庭開放	18 年長バス 遠足(月組) お弁当の日	19 お誕生日会 10月生まれの お友達正装	20 自由登園
21	22	23	24 廃品回収 園庭開放	25	26 植樹祭 (月組)	27 自由登園
28	29	30 交通指導	31 園庭開放			



10月の予定	
1日(木) おいもほり(月組)	13日(火) 保育参観(月組)
2日(金) 保育参観(星組)	16日(金) マラソン大会
7日(水) ぴんぴんらんど	20日(火) お誕生日会
9日(金) 保育参観(花組)	

・集金は職員に手渡ししてください。バスの方は、バスの職員へお渡しください。  
 ・十分な水分補給をするため、水筒は10月末までお持ちください。



しんじゅようちえん 73-1523

今月のことば  
 「憎い人」など  
 一人もいない  
 憎いと思う  
 私がいるだけ

人には誰でも、「好きな人・嫌いな人」「気が合う人・合わない人」がいるでしょう。すべての人と仲良くすることは、とても難しいことです。私たちは人を見た時、無意識のうちに、「いい人・悪い人・どちらでもない人」のどれかに当てはめて見えています。しかし、「いい人」や「悪い人」がいるのではなく、「私が「いい人」だと思っている人」がいるだけなのです。「直柱カレンダー」の法語に、  
 「憎い人」など一人もいない 憎いと思う私がいるだけ  
 という言葉や  
 「いい人」「悪い人」私の都合で いい悪い  
 という言葉がありました。胸に突き刺さる言葉です。  
 私たちは自己中心の心から離れられず、自分のとつての都合のいい人を好きと言って大切にし、自分にとつて都合の悪い人を嫌いと言って冷たく当たる。そのように周りの人を、分け隔てをして傷つけてしまっているのです。また逆に、分け隔てをされて傷つけられているのです。  
 自己中心の心から離れられず、お互い傷つけ合っている状態を、仏教では「迷い」といいます。仏さまは、「いい・悪い」「好き・嫌い」を超えて、「すべての人は、かけがえのない尊いいのちを生きている人である」と見てくださいます。  
 さとつていない私たちは、仏さまと同じようには見ることができないけれど、仏さまから見た世界を、常に心に留めておきたいものです。

龍谷大学非常勤講師 小池秀章

合掌